



一中だより

学校教育目標 自主・練磨・敬愛

目指す学校像 「笑顔と活力あふれる学校」

祝！卒業おめでとうございます

保護者の皆様におかれましては、お子様の御卒業、誠におめでとうございます。これまでの本校への温かい御支援と御協力に改めて厚く御礼申し上げます。第76回卒業式におきまして私が卒業生に向けて話した式辞は以下の通りです。

豊かな恵みを育む大地にも、春の息吹が感じられる季節になりました。本日は、御来賓として御多用の中を川越市 都市計画部長 ○○ ○○ 様、川越市教育委員会 教育指導課 副課長 ○○ ○○ 様をはじめ、多くの御来賓の皆様ならびに保護者の皆様の御臨席を賜り、川越市立川越第一中学校第76回卒業式を挙行できますことを、卒業生とともに心より厚く御礼申し上げます。

176名の卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。新型コロナウイルス感染症の影響により、本校では会場の広さと収容人数の関係で在校生は○生徒会長に出席してもらっています。新型コロナウイルス感染症への拡大防止策を取りながらの卒業式も今回で4回目となりました。見方を変えれば、世界中を震撼させているこの感染症は、私たちに今まで通りではなく、その場その場で何が必要か、どのような対策が有効なのかを考えさせているのかもしれない。皆さんはこれまで以上に予測困難な社会の変化に主体的に関わり、感性を豊かに働かせながら、どのような未来を創っていくのか、どのような人生設計をしていくのかを、自分の頭で考え、一人一人が持っている能力を発揮し、よりよい社会と幸福な人生の創り手となることを期待されていることを忘れないでください。

皆さんは、今日の朝をどのような気持ちで迎えたのでしょうか。いつもと変わらなかった、という人もいるかもしれません。そわそわした、という人もいるかもしれません。しかし、今日は皆さんたちが義務教育9年間の全課程を終える晴れの日です。長い人生の中でこのような日は何度もあるものではありません。今日の主役は皆さん一人一人です。このような素晴らしい日を、皆さんと一緒に迎えられたことをとても嬉しく思います。皆さんは今日までの15年間、御家族の方や友達・多くの先生・地域の人たちの優しさに守られながら、そして励まされながら過ごしてきました。そこで、皆さんの晴れの門出にあたり「優しさ」について話したいと思います。「優しさ」という言葉の語源は「やせる」だそうです。「他の人のために身を細らせること」「我が身がやせ細る思いをすること」それが「優しさ」です。皆さんはこの川越第一中学校で優しさを交換しながら生活してきました。たくさん仲間にも優しくしてもらった経験や連帯感を強く感じながら学校生活を送っていたことと思います。入試の面接練習の時、私からの「川越第一中学校は一言で言うとどんな学校ですか」という質問に、多くの方が「温かい学校です」とか「みんなの仲がいい学校です」、「やる時はやる人がたくさんいる学校です」と答えてくれました。このようなことを答えるためには、いつも相手に優しい気持ちを持って接していなければ、到底答えることはできなかったと思います。例えば、修学旅行2日目の班別行動中に、金閣寺で出会った車椅子の御家族に移動のお手伝いをしたことや学年主任の○○先生の誕生日パーティーなどが挙げられると思います。皆さんの優しさを十分感じることができ、とても嬉しく思いました。皆さんは中学校を卒業し、新しい環境、新しい人間関係の中に飛び込んでいきます。さらにその数年後には、もっと大

きな社会が皆さんを待っています。視野を広くしてどんな人にも優しく接することができるようになって欲しいと思います。ところで、これまで以上に「優しさ」を身に付けるために必要なことは何だと思えますか。私は「想像力」と「精神力」だと思えます。相手の立場に立って考えるという「想像力」が豊かでなければなりません。そして想像するために必要なことは相手の情報です。その情報を得るために、ぜひ目と耳を研ぎ澄ませてください。そして心を研ぎ澄ませてください。「想像力」を働かせて相手に寄り添える人になってください。また「精神力」は様々なことにチャレンジして身に付くものです。たくさんの方に挑戦して「精神力」を養ってください。チャレンジしていく中で、もしかすると失敗して苦しむことがあるかもしれませんが、しかし、失敗に耐えた人ほど苦しみに耐えた人ほど他の人に優しくなれるといます。それは失敗や苦しみを経験した人は、人の心の痛みに敏感になり人の心の痛みが理解できる「優しさ」を身にまとうことができるからです。「優しさ」は、これから皆さんが生きていく世の中を前進させることができる大きな力を持っていると思います。また、これから皆さんは新しいステージで様々な分野の学習をしますが、それは皆さん個人のためではありません。学ぶことの意味は、知識量を増やし、考える力を養い、人間性を高め、その力を持って社会に挑んでいくことです。そのためにも根底に「優しさ」をしっかりと、どっしりと備えてください。

お別れの時が近づいてきました。176名の卒業生の皆さん、川越第一中学校で過ごした日々を思い出の1ページとして、一人一人が自分の未来に向かって、各々のペースで力強く、そしてあなたらしさを大切にして「あたり前のことがあたり前にできる」、「優しさを持って相手を思いやることができる」そんな人になってください。歴史と伝統のある川越第一中学校の卒業生として、自信と誇りを持ってこれからの輝かしい未来を切り拓いていってください。本校で学んだ様々なことを決して忘れることなく、中学校での経験を土台に各々の夢に向かって一生懸命、突き進んでいってくれることを期待しています。そして、この川越第一中学校は皆さんを支えていくサポーターであることを約束します。

最後になりましたが、保護者の皆様、お子様の御卒業おめでとうございます。これまで本校の教育活動に御支援・御協力をいただきましたことに改めて感謝申し上げます。今日まで何事にも熱心に取り組んできた私の誇りである176名の卒業生を称えまして式辞といたします。

素敵な思い出をありがとうございました



【 始業式黑板 】



【 体育祭 】



【 学校総合体育大会 】



【 修学旅行 】



【 川越市学力調査 】



【 合唱祭 】



【 学年体育大会 】



【 3学年廊下 】